

## 賛助団体の紹介



順不同 22団体

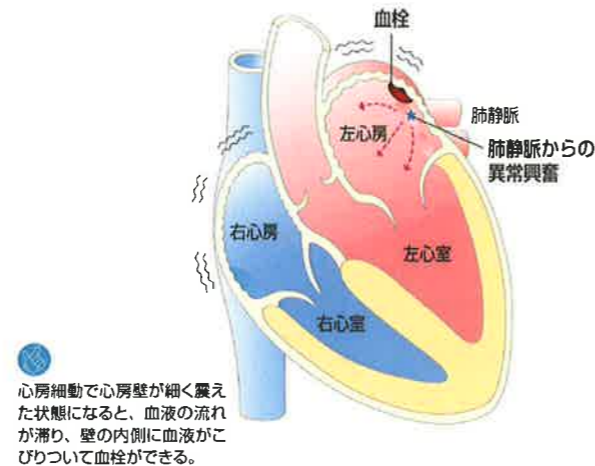
☆ 小規模多機能型居宅介護 玲音	☆ 湯布院調剤薬局
☆ 医療法人 慈愛会 岩男病院	☆ ゆずの木クリニック
☆ (有) ウェルケア	☆ 社会福祉法人 真わ会 特別養護老人ホーム 白心荘
☆ 酒井歯科	☆ ひろたクリニック
☆ 医療法人昭会 おざきホームケアクリニック	☆ 社会福祉法人豊寿会 豊友館
☆ 医療法人相生会 ごとう医院	☆ 社会福祉法人 若山会 特別養護老人ホーム 若葉苑
☆ 医療法人福寿会 日野病院	☆ (株) 大分白屋
☆ (有) フンゴヤエンタープライズ	☆ (株) アナザーウェイ
☆ 医療法人至誠会 介護老人保健施設 健寿荘	☆ 社会福祉法人 清風会 特別養護老人ホーム 温水園
☆ 医療法人大分厚生会 川崎内科	☆ 何松内科循環器科
☆ 社会福祉法人 寿永会	☆ (株) みんなの家

## 心疾患

～文系でも理解できる！  
Hyde博士のLaboCollages～



心臓はふだん、電気信号によって、規則正しく収縮を繰り返しています。心房細動は、この電気信号が何らかの原因で乱れ、心房の壁が細かく震えた状態（細動）になります。心房が有効に収縮しないため、心房から心室へ十分に血液が送れなくなったり、心房細動に伴う頻脈が続いていると心室のポンプ機能が低下したりすることによって、最終的に心不全に至ることもあります。また、とくに高齢者ではもともと左心室の拡張機能障害がある場合が多く、こうした人が心房細動になると、左心室に十分な血液を貯められなくなって心機能が急激に低下して心不全を起こすこともよくあります。もう一つ、心房細動で怖いのが、脳塞栓症です。心原性脳梗塞は、脳梗塞のなかでも重症化しやすく、寝たきりの原因になるだけでなく、麻痺や言語障害といった重い後遺症を引き起こすことでも知られています。



● 心房細動で心房壁が細かく震えた状態になると、血液の流れが滞り、壁の内側に血液がこびりついて血栓ができる。

心房細動から脳梗塞をきたしやすいのはこんな人です。



- 心不全・左室機能不全
- 高血圧
- 75歳以上
- 糖尿病
- 脳梗塞・一過性脳虚血発作\*

\*一時的に脳に血流が流れなくなり、運動麻痺などの症状が現れ、24時間以内、多くは数分以内に治まる発作のこと。



## 由布市 介護支援専門員協会だより

令和元年10月作成  
第7号 庄内神楽

～総会の報告～

令和元年6月13日（木） 由布市社会福祉協議会（ほのぼの市民交流室）にて令和元年度通常総会を開催いたしました。議事は第1号議案から第7号議案まで審議されました。半数以上は新しい役員となっており、第5号議「令和元年度事業計画」において今年度の基本方針を介護支援専門員の「質の向上に資する研修の実施」と「他職能団体等との連携強化」とし、そのうえで由布市における介護支援専門員の社会的地位が向上を目指すこととしました。

また、今年度からは（日本・県・市協会）に加入している方を正会員とし、由布市のみに参加する方は「賛助個人会員」としました。現在、由布市協会個人会員は95名、うち68名が日本協会・県協会・市協会の三団体の正会員となっております。私達の声をより一層伝えていくためにも三団体加入の方が増え、職能団体として力をつける必要があると思います。どうぞ今後とも入会ならびに運営への御協力を宜しくお願い申し上げます。なお、この総会にあたり議長を務めていただきました、わかば介護保険サービスセンター衛藤好美様には突然の依頼にもかかわらず快諾していただき厚く御礼申し上げます。

第16回 ～全体研修会報告～

令和元年9月25日にほのぼのプラザにて開催致しました。今回、研修会前半では挾間町の後藤医院院長 後藤正幸先生をお招きしての「ケアマネジメント×ゆーふーネット活用」についての講義、後半は「ケアマネ業務を行う上での疑問点や改善すべき点」についての意見交換会が行われました。後藤先生の講義では由布市の介護・医療の現状や今後予測されることについて、及び最近特に言われている介護と医療の連携については、現在、由布市が進めている「ゆーふーネット」の活用で介護と医療連携が強化され、業務の効率化が図れるという点について、お話をいただきました。後半の意見交換会では、ケアマネジメント業務の簡略化を目的に、今回は「居宅サービス計画作成依頼届出書の提出手続き」を中心に意見交換が行われました。由布市での居宅届の申請方法、他市の申請方法等についても確認しながら実際に現場で働いているケアマネジャーの意見を聞き、今後は疑問に思う点や業務の簡略化を図る為に、改善すべき点は話し合いをもちながら行政へも提案していくこととなりました。由布市介護支援専門員協会としては各介護支援専門員が業務を行う上での資質向上、研鑽、業務の効率化等のお役に立てればと思っております。今後ともご協力の程よろしく願いいたします。



## きみの名は！？



竹下ジャニスさん フィリピン出身

日本人のご主人との結婚を機に日本に移住し、来日当初は旅館業や蕎麦屋さんにお勤めしていたそうです。約4年前から現在の温水園に勤務されています。温水園では介護職員として施設入所者の方のお世話を主に行われています。これまで介護の仕事は全く経験がなかったそうですが、仕事をしてみるととても楽しいと感じたそうです。今現在、職場では頼れる存在となり利用者さんからも大人気です。今後の目標は介護福祉士を取得したいとのこと。ニコニコと明るく、優しさが伝わってくる素敵な方でした。

## 由布市介護支援専門員協会事務局

お問い合わせ 電話：097-583-5566  
(ごとう介護サービスセンター内)

由布市介護支援専門員協会広報部発行

湯布院にある「手作りぱんとサンドイッチの店 こちょぱん」をご紹介します。

美味しさとモチリ感に驚いた「おんせんベーグル」は、プレーン、クリームチーズ、チョコなど種類がたくさんあり、いつもどれを食べようか迷ってしまいます。おんせんベーグルは、トースターで焼くと、外はカリッ、中はモチモチで、さらに美味しくいただけます！保存方法は冷凍がおすすめで、約1ヵ月保存可能。冷凍からの焼き戻し方は、軽く湿らせたベーグルをラップに包んで、レンジ（500W）で30秒ほど加熱。（加熱しすぎると固くなるので注意）解凍後、トースターで焼きます。冷凍から焼き戻しても、モチモチでとても美味しいですよ！！おんせんベーグルの他にもサンドイッチや食パン、菓子パンなど美味しいパンがたくさんあります！どれもオススメで、何度も足を運びたいくなります。

由布市湯布院町川上3725-13-1F（花の木通り）

\* 由布院駅から徒歩3分、入り口2ヵ所あります。

営業時間 8時～18時 / 定休日 毎週日曜

TEL / FAX 0977-84-5874

Instagram・facebookにて、「こちょぱん」で検索すると随時情報を更新されているので、ぜひご覧ください！



## 事業所紹介

のぞみ園 共生型通所介護

平成31年4月から、65歳以上の介護保険を利用している方も、のぞみ園の通所介護が利用できるようになりました。

広く、広いホールで、生け花やフラワーアレンジメント、トールペイント、リハビリ、さをり織り、散髪（実費）、音楽療法、軽スポーツなど外部の方が来られ活動を行います。又、作業療法士が2名おり、機能訓練を受けることができます。看護師が24時間常駐しており、医療面でも安心です。浴室は機械浴もあるため、安全にリラックスして入浴できます。由布岳が一望できるようです！

見学や通所介護利用などのお問い合わせは、のぞみ園 今仁様、伊藤様（097-583-0350）相談支援センターこだま 長谷様、江藤様（097-547-8162）までお願いします。

大分県のぞみ園

由布市挾間町赤野339番地1

TEL：097-583-0350

